



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 椿本興業株式会社

コード番号 8052 URL <http://www.tsubaki.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 椿本 哲也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員

(氏名) 春日部 博

四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日

配当支払開始予定日

TEL 06-4795-8806

平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	39,739	△4.3	959	△2.0	1,106	5.4	655	51.4
25年3月期第2四半期	41,539	10.0	978	23.2	1,049	20.1	432	37.6

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 1,861百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △206百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	20.38	—
25年3月期第2四半期	13.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	49,892		13,721		27.2
25年3月期	47,825		12,027		24.9

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 13,562百万円 25年3月期 11,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,000	3.2	1,950	2.4	2,100	2.4	1,200	137.8	37.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	32,489,845 株	25年3月期	32,489,845 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	322,411 株	25年3月期	319,050 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	32,168,965 株	25年3月期2Q	32,177,157 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
5. 補足情報	12
受注、販売及び仕入の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、政府の経済対策及び金融緩和により景況感が回復し、実体経済への波及が期待されましたが、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

一方、世界経済は、中国経済の成長鈍化が見られたものの、米国経済の回復傾向の中、アセアン経済も底堅さを維持しており、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況下にあつて、政府による景気刺激策から景気回復への期待感が高まったものの、国内における設備投資は盛り上がりには欠け、厳しい状況で推移いたしました。当企業グループでは、このような国内での厳しい設備投資状況の中、自動車関連、新エネルギー関連、環境関連、食品関連、医療・医薬関連業界に対して、営業協調体制を強化し、海外も加えて積極的営業展開を行ってまいりましたが、前年同期に比べ若干の減収となりました。

利益面では、仕入価格の抑制、営業費用の節減に努めたことで、営業利益、経常利益は概ね期初の予想の範囲内でありましたが、四半期純利益においては、期初に見込んでおりました投資有価証券の減損損失が市況の回復により発生しなかったため、大幅な増益となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、

売上高	397億39百万円	(前年同期比	95.7%)
営業利益	9億59百万円	(前年同期比	98.0%)
経常利益	11億6百万円	(前年同期比	105.4%)
四半期純利益	6億55百万円	(前年同期比	151.4%)

となりました。

報告セグメントの業績は以下のとおりです。

当第2四半期連結会計期間より、組織変更をしたため、従来の「中日本営業本部」から「名古屋支店」にセグメント名称を変更しております。なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

東日本営業本部

北海道・東北・甲信越・関東地区において機械部品から搬送設備等の自動化・省力化商品を中心に顧客のニーズにあった最適な商品を提供している部門で、その売上高は全体の約35%を占めております。

当第2四半期連結累計期間は、このエリア(地区)において比較的好調な自動車関連業界の国外での設備投資と回復の兆しが見られる液晶業界、半導体業界に支えられたものの、国内の自動車部品需要の減少と内需関連の伸び悩みから、その売上高は、138億90百万円(前年同期比90.7%)となりました。

西日本営業本部

北陸・関西・中国・四国・九州地区において機械部品から搬送設備等の自動化・省力化商品を中心に顧客のニーズにあった最適な商品を提供している部門で、その売上高は全体の約29%を占めております。

当第2四半期連結累計期間は、このエリア(地区)において、業績回復基調にある鉄鋼業界、化学業界などの素材産業やプラント業界向け需要回復に加え、液晶関連、環境関連、新エネルギー関連業界の設備投資の増加に支えられ、その売上高は、114億55百万円(前年同期比102.3%)となりました。

名古屋支店

東海地区において機械部品から搬送設備等の自動化・省力化商品を中心に顧客のニーズにあった最適な商品を提供している部門で、その売上高は全体の約14%を占めております。

当第2四半期連結累計期間は、このエリア(地区)において、好調な自動車関連業界や食品業界での設備投資に支えられたものの、航空機業界向けの需要が回復にいたらなかったことから、その売上高は、56億68百万円(前年同期比94.2%)となりました。

開発戦略本部

当企業グループ全体の海外ビジネスやマテリアルビジネスを担当し、それらビジネスの拡大や、制御・センシングビジネスに向けた新商品の開発にも取り組んでいる部門で、その売上高は全体の約22%を占めております。

当第2四半期連結累計期間は、国内外で介護・衛生関連商品及び三角ティーバッグ高速製造装置等が順調に売上を伸ばしたものの海外における自動車関連業界の設備投資が伸び悩んだことから、その売上高は、87億24百万円(前年同期比96.8%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は498億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億66百万円増加いたしました。流動資産は97百万円増加いたしました。固定資産は、19億69百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券の時価が前連結会計年度末に比べ上昇したことにより17億6百万円増加したこと等によるものであります。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は361億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億71百万円増加いたしました。流動負債は99百万円減少いたしました。一方、固定負債は4億71百万円増加いたしました。主な要因は、繰延税金負債が5億5百万円増加したこと等によるものであります。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は137億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億94百万円増加いたしました。主な要因は、当四半期純利益を6億55百万円計上したこと、投資有価証券の時価の上昇に伴うその他有価証券評価差額金が10億96百万円増加した一方で、配当金の支払いを1億66百万円実施したこと等によるものであります。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は39億71百万円となり、前連結会計年度末より14億94百万円減少いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、使用した資金は9億17百万円となりました。この主な原因は、税金等調整前四半期純利益9億98百万円等による資金の増加があったものの、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、当第2四半期連結累計期間に決済資金を要したことによる減少等によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は4億53百万円となりました。この主な原因は、固定資産の取得による支出4億1百万円等の資金の減少によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は1億69百万円となりました。この主な原因は、配当金の支払額1億61百万円等の資金の減少によるものであります。

通期のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、不良債権の発生を極力抑制するとともに、債権回収の早期化の促進をはかること及び当企業グループ全体の資金効率向上等により資金充実を目指してまいります。投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローは、売上動向の変化に機敏に対応できる効率的な資金調達・運用を念頭に活動してまいります。

当連結会計年度末の資金は、前連結会計年度末程度を予定しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

直近の国内外の経済環境は、欧米経済の回復とアセアン経済の底堅さに支えられるとともに、国内での経済政策により景況感が回復し、その効果も徐々に現れてきております。

このような状況を踏まえ、通期の連結業績予想並びに個別業績予想につきましては、平成25年5月10日公表の売上高、営業利益、経常利益については据え置くこととし、当期純利益については株式市場の回復が維持できる見とおしから、上期の実績を踏まえ業績予想を修正いたします。

引き続き当企業グループでは、顧客密着営業展開の徹底を強化するとともに、コスト管理の強化徹底に努め、目標達成に全力で取り組んでまいります。

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	84,000	1,950	2,100	1,000	31.07
今回修正予想 (B)	84,000	1,950	2,100	1,200	37.30
増減額 (B-A)	—	—	—	200	—
増減率 (%)	—	—	—	20.0%	—
前期実績	81,408	1,905	2,051	504	15.68

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	80,000	1,350	1,600	800	24.83
今回修正予想 (B)	80,000	1,350	1,600	1,000	31.03
増減額 (B-A)	—	—	—	200	—
増減率 (%)	—	—	—	25.0%	—
前期実績	75,099	1,228	1,575	343	10.67

なお、本件については、別の開示資料を御参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,465	3,971
受取手形及び売掛金	30,256	29,542
電子記録債権	153	952
商品及び製品	1,598	1,944
仕掛品	399	597
繰延税金資産	143	146
その他	792	1,772
貸倒引当金	△156	△176
流動資産合計	38,653	38,750
固定資産		
有形固定資産	647	977
無形固定資産	44	37
投資その他の資産		
投資有価証券	7,345	9,052
長期未収入金	1,451	1,451
その他	1,260	1,200
貸倒引当金	△1,577	△1,577
投資その他の資産合計	8,480	10,127
固定資産合計	9,172	11,141
資産合計	47,825	49,892
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,161	28,451
短期借入金	130	130
未払法人税等	366	329
役員賞与引当金	—	57
前受金	1,076	2,108
繰延税金負債	9	6
偶発損失引当金	640	506
その他	680	376
流動負債合計	32,065	31,966
固定負債		
長期借入金	2,000	2,000
退職給付引当金	1,179	1,184
長期未払金	343	302
繰延税金負債	0	505
その他	209	211
固定負債合計	3,732	4,204
負債合計	35,798	36,170

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,945	2,945
資本剰余金	1,805	1,805
利益剰余金	5,747	6,241
自己株式	△86	△87
株主資本合計	10,412	10,905
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,528	2,625
繰延ヘッジ損益	△4	△0
為替換算調整勘定	△32	32
その他の包括利益累計額合計	1,492	2,656
少数株主持分	122	159
純資産合計	12,027	13,721
負債純資産合計	47,825	49,892

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	41,539	39,739
売上原価	36,103	34,215
売上総利益	5,435	5,524
販売費及び一般管理費	4,457	4,565
営業利益	978	959
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	78	78
持分法による投資利益	18	27
その他	14	77
営業外収益合計	114	186
営業外費用		
支払利息	15	15
売上割引	16	16
その他	10	7
営業外費用合計	43	39
経常利益	1,049	1,106
特別利益		
固定資産売却益	5	—
特別利益合計	5	—
特別損失		
投資有価証券評価損	38	—
貸倒引当金繰入額	114	—
過年度決算訂正関連費用	—	107
その他	1	0
特別損失合計	154	107
税金等調整前四半期純利益	901	998
法人税、住民税及び事業税	380	316
法人税等調整額	56	0
法人税等合計	437	316
少数株主損益調整前四半期純利益	464	682
少数株主利益	31	26
四半期純利益	432	655

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	464	682
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△671	1,095
繰延ヘッジ損益	△5	3
為替換算調整勘定	3	63
持分法適用会社に対する持分相当額	1	16
その他の包括利益合計	△670	1,179
四半期包括利益	△206	1,861
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△238	1,820
少数株主に係る四半期包括利益	31	41

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	901	998
減価償却費	41	48
のれん償却額	0	0
引当金の増減額 (△は減少)	18	△51
受取利息及び受取配当金	△80	△81
支払利息	15	15
持分法による投資損益 (△は益)	△18	△27
投資有価証券評価損益 (△は益)	38	—
固定資産除売却損益 (△は益)	△5	0
売上債権の増減額 (△は増加)	1,187	△40
商品の増減額 (△は増加)	230	△332
仕掛品の増減額 (△は増加)	27	△197
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,097	△751
前受金の増減額 (△は減少)	△201	1,012
未払消費税等の増減額 (△は減少)	132	△346
その他の資産の増減額 (△は増加)	294	△666
その他の負債の増減額 (△は減少)	△31	△183
その他	△2	△0
小計	451	△602
利息及び配当金の受取額	80	81
利息の支払額	△15	△15
法人税等の支払額	△581	△393
その他の支出と収入	12	12
営業活動によるキャッシュ・フロー	△53	△917
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△53	△401
固定資産の売却による収入	5	—
投資有価証券の取得による支出	△7	△7
投資有価証券の償還による収入	100	—
長期貸付けによる支出	△3	△0
長期貸付金の回収による収入	2	2
その他	21	△46
投資活動によるキャッシュ・フロー	65	△453
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	60	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△2	△2
配当金の支払額	△225	△161
少数株主への配当金の支払額	△3	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△172	△169
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	45
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△149	△1,494
現金及び現金同等物の期首残高	4,783	5,465
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,633	3,971

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	東日本 営業本部 (百万円)	西日本 営業本部 (百万円)	名古屋 支店 (百万円)	開発戦略 本部 (百万円)			
売上高							
外部顧客への売上高	15,313	11,197	6,015	9,012	41,539	—	41,539
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,190	909	304	1,295	3,699	△3,699	—
計	16,504	12,106	6,319	10,308	45,238	△3,699	41,539
セグメント利益	602	445	199	131	1,379	△400	978

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,379
セグメント間取引消去	2
全社費用(注)	△402
四半期連結損益計算書の営業利益	978

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	東日本 営業本部 (百万円)	西日本 営業本部 (百万円)	名古屋 支店 (百万円)	開発戦略 本部 (百万円)			
売上高							
外部顧客への売上高	13,890	11,455	5,668	8,724	39,739	—	39,739
セグメント間の内部 売上高又は振替高	930	698	352	1,137	3,118	△3,118	—
計	14,820	12,154	6,020	9,861	42,857	△3,118	39,739
セグメント利益	430	624	162	123	1,341	△382	959

(注) 1 各セグメントに属する主要な商品は下記のとおりであります。

セグメント別	主要商品名
東日本営業本部	変減速機等各種駆動部品、コンベヤチェーン等各種搬送部品、制御機器、各種センサー、電子機器、その他伝動機器
西日本営業本部 名古屋支店	クリーンエネルギー関連設備、医薬関連設備、化学機械装置、水処理装置、食品機械、その他環境装置、工作機械、産業用ロボット、各種コンベヤ、各種自動化装置、立体倉庫及び自動仕分装置、各種輸送装置を含むFAシステム
開発戦略本部	海外における上記商品 各種不織布及びその加工品、各種合成樹脂成形機及び成形品、機能素材

2 当第2四半期連結会計期間より、組織変更により従来の「中日本営業本部」から「名古屋支店」にセグメント名称を変更しております。これに伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の名称を用いております。なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,341
セグメント間取引消去	△0
全社費用(注)	△381
四半期連結損益計算書の営業利益	959

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

受注、販売及び仕入の状況

(1) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期 増減比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期 増減比(%)
東日本営業本部	14,115	△ 12.9	7,279	△ 8.6
西日本営業本部	12,992	+ 17.0	7,243	+ 24.4
名古屋支店	5,699	△ 14.0	2,786	△ 33.7
開発戦略本部	9,807	△ 4.3	3,052	+ 15.3
調整額	△2,590	—	△2,512	—
合計	40,024	△ 2.9	17,849	+ 4.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期増減比(%)
東日本営業本部	14,820	△ 10.2
西日本営業本部	12,154	+ 0.4
名古屋支店	6,020	△ 4.7
開発戦略本部	9,861	△ 4.3
調整額	△3,118	—
合計	39,739	△ 4.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高(百万円)	前年同四半期増減比(%)
東日本営業本部	12,969	△ 8.3
西日本営業本部	10,418	+ 1.2
名古屋支店	5,209	△ 9.0
開発戦略本部	9,279	△ 1.2
調整額	△3,118	—
合計	34,759	△ 3.0

(注) 上記の金額は、仕入価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

セグメント情報の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報(注)2」に記載のとおり、第2四半期連結会計期間より、組織変更により従来の「中日本営業本部」から「名古屋支店」にセグメント名称を変更しております。なお、セグメント名称変更による受注、販売及び仕入の状況に与える影響はありません。